



# ニュースレター

2014（平成26）年2月28日 グリーフワークかがわ広報部

## \*グリーフワークかがわ会員からのメッセージ\*

グリーフワークかがわとの出会いは一枚のカウンセラー養成講座の案内でした。自殺予防をテーマに、自殺の危機にある人、その家族や関係者、自殺者遺族などに対する相談支援のあり方や適切な電話相談の方法、地域における協力連携を学習課題としての講座内容を案内は示していました。人と話をする、言葉でコミュニケーションを取る当たり前の日常ではあるが、人から死にたいと言われた時、自分にどんな言葉を返すことができるか、どうすることが自死を回避できるのか。何かを語られたとき、返す言葉の力は大きくその一言で援助となったり逆に苦しめたりすることになる、そう強く感じるとますます有効な言葉が欲しくなり、その答えがあるのなら受講する価値があると参加したことが出会でした。

答えを求め、カウンセラーとしての立場で向き合ったときどうあるべきかと模索し、グリーフワークかがわの会員となり、一年がこようとしています。

そこで気づいたのは、有効な言葉を求めていたのではカウンセラーにはなれないということでした。さまざまな喪失体験をされた方と向き合った時、言葉は相手との関係性で変化していくものである。相手の目線に立ち、その思いを感じ、何か特定の価値観に導くのではなく「ともにいる」こと、そのことができるよう自分自身が学び続ける大切さです。

そして今やとグリーフワークかがわの会員として、スタートラインにつけた感じがします。

最近出会って良かったと感じた本と歌を紹介します。

本「悲しみを抱きしめて・グリーフケアおことわり」吉田利彦著と、歌「祈り」（海上自衛隊河邊一彦作詞・三宅ゆかり歌）です。

大黒 理枝

## ◆2014年2月9日 第60回 理事会開催◆

### 《報告事項》

#### 第16回公開セミナーについて

1月26日に開催され参加は講師を含めて7名（会員6名、非会員1名）であった。テーマは「喪失に伴う悲嘆からの再生過程について」講師は池島邦夫副理事長であった。

### 《審議事項》

#### 議題1 認定NPO法人取得に関するワーキング報告と認定NPO法人取得申請にむけてのスケジュールについて

池島副理事長から県担当部署に照会した結果について報告があった。認定NPO法人資格取得の条件パブリックサポートテスト（PST）における役員の寄付金額の扱いについて確認するに至らなかったが、

今後、申請前の県担当者との事前協議を必要に応じてその都度行うことと了承された。今後は、4月27日に税理士によるコンサルテーションを受け、2014年度通常総会で認定NPO法人取得申請を行うことの承認を得るよう準備を進めていくことと了承された。

## 議題2 事務局会議に基づく審議事項について

2月3日の事務局会議において(1)2013年度会計執行状況として主として香川県地域自殺対策緊急強化基金事業補助金(以下「基金事業」と記す)の執行状況の確認、(2)認定NPO法人取得申請のためのコンサルテーションの準備、(3)2013年度1月期収支決算を行った旨の報告があった。寄付金の依頼について、使用目的を明記することと了承された。

## 議題3 2014年度相談事業について

第18回相談担当者会議から具申された自殺予防ホットラインかがわ(以下「ホットライン」という)の2014年度の継続実施について、相談事業コーディネーターから示された実績報告をもとに審議された。自殺予防に特化し定期的に実施する相談窓口の継続の意義と、時間帯別の相談件数実績を根拠に、2014年度は基金事業としてホットラインを継続すること、時間帯を15時から18時とすることと了承された。

## 議題4 相談事業等に係わる情報管理の方法について

相談事業のスケジュール管理方法について審議され、オンラインストレージを利用して共有ファイルで管理する方法で準備すること、3月の相談担当者会議で紹介することと了承された。また、運用にあたり必要に応じてML管理者に指導を依頼することと了承された。

## 議題5 2013年度ヘルプラインカウンセラー資格認定について

認定委員長杉山より、認定委員会報告があった。5名が認定され、ヘルプラインカウンセラー資格認定規則に従い登録申請中であること、3月の相談担当者会議を、新登録者を含めた拡大相談担当者会議とし、相談事業の説明を行うこと、倫理規程等の規程集を準備することと了承された。

## 議題6 ヘルプラインカウンセラー資格認定委員会から理事会への具申事項について

認定委員会から「資格認定面接において、志願者が資格認定後に従事できる事業についての情報や理解が不足していたことから、認定面接の申請を行うにあたり当法人の事業の周知方法を検討されたい」との意見具申があり、次期認定作業開始までに議論し継続審議とすることと了承された。

## 議題7 GWK相談室のセキュリティ問題について

第18回相談担当者会議から、相談事業における現金と個人情報の管理方法に関する意見具申があり、理事会として管理業務の基本ルールを相談担当者会議に示すため、継続審議とすることと了承された。

## 議題8 ホームページ管理費の見直しについて

ホームページ管理に関する業務について理事長から説明があり、業務内容と業務量の増加に添えるべく、次年度の管理費の見直しについて提案があった。次回理事会で審議することと了承された。

## 議題9 精神保健ネットワーク会議への相談担当者派遣について

高松市保健センターから派遣依頼があったことについて、相談担当者を派遣することと了承された。

## 議題 10 資格認定更新に係る指針の原案策定について

第 59 回理事会で決議されたことについて、現在策定作業中であることの報告があり了承された。

その他 池島副理事長から示されている「グリーンワークかがわのビジョン（案）」については次回理事会で審議することが確認された。

(以上 文責：杉山洋子)

## ◆2月16日 第19回グリーンワークかがわ相談者担当会開催◆

### 【報告事項】

#### 1 1月分相談事業の実施状況報告

グリーンカウンセリング、グループミーティング、ヘルプラインかがわ電話カウンセリング、自殺予防ホットラインかがわ各事業について報告があった。

### 【審議事項】

#### 議題 1 「拡大相談担当者会議開催について」

第 60 回理事会で資格認定報告を行い、定例相談者担当会議に新規登録者の参加を含めた拡大相談者担当者会議を3月に行うことが決まったと報告があった。

#### GWK相談担当者 拡大会議

開催日時 3月16日（日）10時～11時半

場所 高松市男女共同参画センター

対象 グリーンカウンセラー、ヘルプラインカウンセラー  
2013年度新登録のヘルプラインカウンセラー

内容 1 相談業務の説明

- ・グリーンカウンセリング
- ・グループミーティング
- ・電話カウンセリング

2 従事する業務の希望について

3 研修について

#### 議題 2 「自殺予防ホットラインの2014年度実施について」

前回第18回相談担当者会議で、2014年度の実施計画について理事会に対し意見具申を行ったことについて、理事長より、第60回理事会での審議内容の報告があった。(理事会報告審議事項3参照)

#### 議題 3 「相談室の管理の問題」

前回18回相談者担当会議から理事会に、意見具申したことについて、現在管理業務の基本ルールを理事会で継続審議中と報告があった。

**議題4 「ヘルプラインカウンセラー グリーフワークカウンセラー」資格認定の更新に関わる指針について**

理事会で原案作成中である旨の報告があった。

**議題5 「相談業務に係る情報管理の方法」**

相談業務の管理方法として理事会でも審議され、オンラインストレージを使用することで決定し、概略は次回拡大相談者担当会議で説明することの報告があった。

**議題6 「今後相談者担当会議で検討して欲しいこと、グリーフカウンセリングに関して」**

相談担当者の研修の方法などについての要望が出され、今後継続して検討して行くこととなった。

**◆2013年度第6回相談担当者研修のお知らせ◆**

グリーフカウンセラー、ヘルプラインカウンセラーすべての方を対象としています。

日時：2014年3月16日（日）13：00～15：00

会場：高松市男女共同参画センター

事例提出：村上美智子

スーパーバイザー：花岡正憲

**編集後記**

2月8日香川県にも久しぶりの大雪がありました。一面真っ白でこんな景色もたまにはいいなど感心していたら、2月は雪による被害が多く聞かれ申し訳なく思いました。

年度末ということもあり、何かと忙しいでしょうが無理をしないようにしたいですね。

皆様、くれぐれも健康に気をつけてください。

(編集担当 植村)

**今後の予定**

3月9日（日）10時～11時30分	身近な人をなくした方のグループミーティング 場所：高松市男女共同参画センター
3月9日（日）13時30分～16時	第61回理事会 場所：高松市男女共同参画センター
3月16日（日）10時～11時30分	相談担当者拡大会議 場所：高松市男女共同参画センター
3月16日（日）13時～15時	2013年度第6回相談担当者研修 場所：高松市男女共同参画センター
3月31日（月）18時～	第4回事務局会議